

令和3年11月16日開催

地域活力・市民生活向上特別委員会

委員長報告

令和3年12月定例会

委員長 吉田英司

去る11月16日に開催されました当委員会の審査概要について、ご報告申し上げます。

「川口市公共施設等総合管理計画の改訂について」報告を求めましたところ、書面により次のような説明を徴しました。

本改訂は、川口市公共施設等総合管理計画を策定して5年が経過することから、改めて公共施設等の状況を把握・整理し、新たな内容に更新するとともに、総務省から示された本計画に盛り込むべき必須事項を追加するものであるとのこと。

更新する内容については、人口及び財政状況の推移と見通しのほか、公共施設等の状況と将来の更新等費用の見通しなどを現況に合わせて更新するものであるとのこと。なお、計画期間である平成28年度から令和37年度までの40年間における公共施設等の更新等費用について、策定当初は年平均で約237億円と見込んでいたものの、新たに本計画の対象とした河川に係る費用や、本計画策定後に整備された施設の大規模改修に係る費用が追加されたことなどにより、改訂後は年平均で約270億円となる見込みであるとのこと。

本計画に盛り込むべき必須事項については、基本的事項として、過去に行った対策の実績等を追加するほか、維持管理・更新等に係る経費として、現在要している維持管理経費等を追加するものであるとのこと。

今後のスケジュールについては、令和3年12月末を目途に素案を作成したのち、令和4年2月末までにパブリック・コメントを実施し、令和4年3月末までに本計画を改訂する予定であるとのことでありました。

以上のような説明に対して、本計画の対象に新たに河川を追加した理由について問われ、これに対して、河川における長寿命化事業が地方財政措置の対象となったためであるとのことでありました。

このほか、本計画に盛り込むべき必須事項にかかわり、過去に行った対策の実績として記載する内容について等、質疑応答の後、本報告を終了し、委員会審査を終了した次第であります。

なお、現地視察として、グリーンセンター再整備事業について視察をいたしましたことを付言いたしまして、報告を終わります。